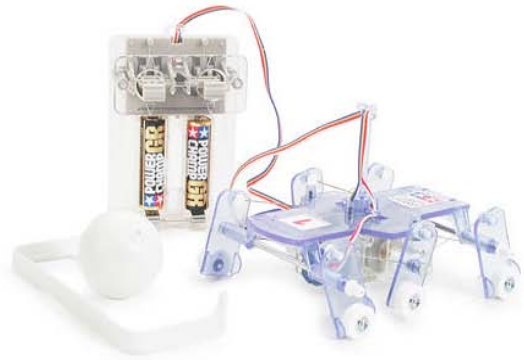
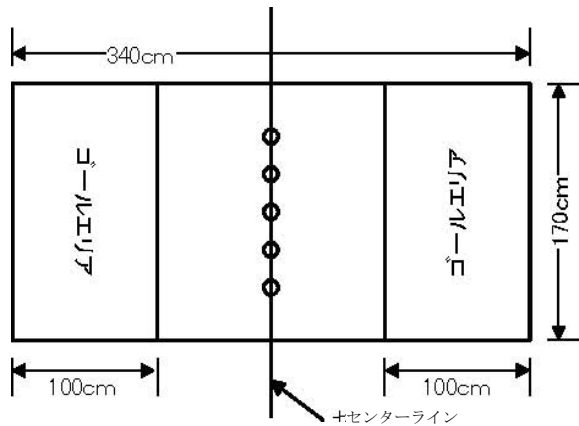


# 「ゴールをねらえ!!」ミニサッカーゲーム

コート中央に並べられた5つのボールを6足歩行ロボットでけりあって相手のゴールに入れるゲーム



## ●試合について

- ・試合の時間は3分間です。3分たったら合図がありますからすぐにロボットを止めてください。
- ・試合が終わってからボールの数を数えます。相手のゴールに入っているボールの数が得点となります。(1個1点)
- ・試合中は相手が自分のゴールに入れたボールを、ロボットを使って外に出してもかまいません。
- ・ボールは相手のゴールエリアに完全に入っていなければ得点になりません。
- ・もし、試合中にコートからボールが飛び出したら、そのボールは審判があずかります。その試合中は使えないことになります。
- ・ロボットは相手のゴールエリアに入ってはいけません。少しでも入ってしまったらすぐに出てください。5秒以上、相手のゴールエリアの中に入ったままだと反則になります。
- ・ロボットがスタートするときは、自分のゴールエリアの好きな場所からスタートできます。(ただし完全にゴールエリアの中に入っていなければなりません。)
- ・たがいのロボットが、からまりあって動けなくなったときは、審判が試合をいったん止めて、両者自分のゴールエリアから再スタートします。このとき時間の延長はありません。
- ・引き分けのときは1分間の再試合を行います。

## ●コートと使用するボールについて

- ・コートは170cm×340cmの長方形で、周りを木のわくでかこんであります。
- ・エンドラインから100cmをゴールエリアとします。
- ・ボールはキットについているのと同じものを5個使用します。ボールの中にはころがりにくいようにプラスチックの破片が入っています。
- ・試合開始のとき、ボールはセンターラインの上に25cmの間隔で並べられています。
- ・コートのまわりが操縦エリアです。センターラインから向こうは相手の操縦エリアなので、入ってはいけません。

## ●ロボットについて

- ・ロボットのキットは、組立講習会で配布しますので、出場希望者は必ず参加してください。組立講習会に参加できない場合は試合にも出場できません。
- ・ロボットには次のような改造ができます。
  - ・ロボットに好きな色を塗ったりステッカーをはる。
  - ・ロボットに自分で工夫した部品を取り付ける。
- ・次のような改造をしてはいけません。

- ・もともとある部品に穴を開ける、削る、切り取るなどして形を変えてしまう。
- ・もともとある部品を交換する。（部品がこわれたりして、新しく同じ部品に交換するのはOK）
- ・コートやボールまたは相手のロボットを汚したり傷つけたりするような部品を取り付ける。
- ・コントローラーを改造したりコードを長くする。
- ・改造した後のロボットは幅15cm、長さ25cmより小さくなくてはなりません。高さは自由です。
- ・使える電池は、単3型のアルカリ乾電池2本までです。充電式の電池は使えません。

#### ●反則について

- ・次のようなことをすると反則になります。反則すると1回につき1点の減点となります。
  - ・試合中にロボットやボールをさわる。
  - ・コートに手をつく。
  - ・コードをひっぱってロボットやボールを動かす。
  - ・相手のゴールエリアに5秒以上とどまる。
  - ・操縦者が相手の操縦エリアに入り込む。
  - ・試合中コートにもものを投げ込む。（コントローラーもだめです）

#### ●リトライについて

- ・試合中にロボットがこわれたり、コードがからみ付いて動けなくなったり、ひっくり返ってしまったときは「リトライ」

と大きな声ではっきりと言ってください。リトライを宣言すればロボットを手でさわって復帰させることができます。

また、コートに手をついたり、コードをひっぱってロボットを動かしても反則にはなりません。しかし、このときに

わざとボールを動かしたり、相手のじゃまをしてはいけません。再スタートは自分のゴールエリアの好きなところ

からできます。また、ロボットを修理しなければならないときはコートの外で行ってください。

#### ●その他

- ・操縦者（操縦エリアに入ることができる人）は1人だけです。
- ・参加費は無料です。組立講習会では道具なども用意しています。
- ・試合に出るときの乾電池は自分で用意してください。